

木霊 こだま : 樹木に宿る精霊。



時雨 しぐれ : 秋から冬にかけて起こる、一時的に降ったり止んだりする雨

驟雨 しゅうう : にわか雨や夕立のこと

黄昏 たそがれ : 雲のない西の空に夕焼けの名残りの赤さが残る時間帯

玉響 たまゆら : ほんの少しの間

静寂 しじま : 沈黙しているさま

ジェットストリーム:

<https://www.youtube.com/watch?v=S45sZVbKm-g>



朝朗 あさぼらけ : 朝、明るくなるころ



月影 つきかげ : 月の光のこと



六花 りっか : 冬の季語の一つで、ひらひらと舞う雪片のこと



風花 かざはな : 晴れた空から花が舞ってくるように雪がふわふわと降ってくる様子

漢字クイズ

続柄 つづきから ぞくから ではない

過不足 かふそく かぶそく ではない
依存症 いそんしょう いぞんしょう ではない
茨城 いばらき いばらぎ ではない

濁点付かない

他人事 ひとごと たにんごと ではない

十匹 じっぴき じゅっぴき ではない

白夜 はくや びやくや でも慣用語としてよいそうです

出典: <https://www.nhk.or.jp/bunken/summary/kotoba/gimon/057.html>

出典: https://www.youtube.com/watch?v=x_XoO4IYIAg

今際 いまわ :もうこれ限りという時。死にぎわ

調伏 ちょうぶく :心身の調和につとめ、悪に打ち勝つこと

雪ぐ すすぐ :恥、不名誉を除き去る 雪辱

難しい むづかしい むずかしい(慣用読み)

温石 おんじゃく :熱した軽石を布にくるんで温めるもの

庫裏 くり :寺院で食事を調える建物

角べる くらべる :力くらべをする

角界 角力を「すもう」と読む

抜群 ばっくん ばつぐん(慣用読み)

小忠実 こまめ :配慮が細やかでまめまめしく働くさま

きよしこの夜



比べる 二つ以上のものを照らし合わせて、優劣やちがいを調べる。
較べる 突き合わせてちがいなどを調べる。「比べる」にほぼ同じ意。
校べる 「較べる」に同じ。
角べる 角(つの)を突き合わす。力くらべをする。
競べる 勝ち負けを決める。競争する。

出生率 しゅっしょうりつ しゅっせいりつではない

間髪 かんはつ かんぱつではない

乳離れ ちばなれ ちちばなれではない

出典: <https://www.youtube.com/watch?v=nMe6SOkAKdw>

直会 なおらい : 神事。祭典終了後に参拝者がお供えをいただくこと

能う あたう : 十分に、念入りに、よく

矯める ためる : ねらいをつける。じっと見る。

苛む さいなむ : いじめる。苦しめ悩ます

努々 ゆめゆめ : けっして、断じて

些か いささか : ほんの少し

出典: <https://www.youtube.com/watch?v=5I1Ak2pkTR8>